

昇任試験対策 サイバー論文集 2026

論文対策から検定対策まで！

合格に必要なサイバーに関する知識を
この一冊に凝縮しているので、
サイバー論文を集中的に学習したい方に最適です。

科目別に問題を掲載

過去の出題傾向から予想した厳選問題を、科目別に計36問（生活安全23問、警備13問）掲載。

本書のポイント

- ◇暗記できるくらい簡潔にまとめた答案例
- ◇さらなる知識アップに役立つ補足説明付き
- ◇○×で理解度をチェックできる一問一答付き
- ◇最新の課題や捜査要領等にも対応
 - 不正アクセス事犯の捜査要領
 - ランサムウェア
 - 電磁的記録提供命令
 - パブリック・アトリビューション
 - サイバー人材の確保・育成
- ◇デジタルなので、目次機能や検索機能で、必要な情報をすぐにチェックできる

「法学論文キーポイント集 2026」との併用がおすすめ！

「法学論文キーポイント集 2026」と合わせて学習することで、法学科目もカバーでき、得点力アップにつながります。

※本書は、ご購入いただいた日から2年間閲覧が可能です。

収録内容一覧

生活安全

- 1 サイバー事案と重大サイバー事案
- 2 サイバー犯罪の定義と特性
- 3 サイバー犯罪の被害防止対策
- 4 サイバー犯罪の捜査要領
- 5 違法・有害情報
- 6 違法・有害情報対策
- 7 インターネット上の自殺予告に関する対処要領
- 8 インターネットバンキングに係る不正送金事犯
- 9 インターネットバンキングに係る不正送金事犯発生時の対応要領
- 10 不正アクセス行為
- 11 不正アクセス被害者への対応
- 12 不正アクセス事犯の捜査要領
- 13 サーバの種類と特徴
- 14 フィッシング
- 15 マルウェア
- 16 ランサムウェア
- 17 サポート詐欺
- 18 暗号資産
- 19 インターネット・ホットラインセンター
- 20 サイバーパトロール
- 21 サイバー防犯ボランティア
- 22 デジタルフォレンジック
- 23 電磁的記録提供命令

収録内容一覧

警備

- 1 サイバー攻撃の意義と特徴
- 2 サイバーテロとサイバーエスピオナージ
- 3 サイバー攻撃の主な手法
- 4 サイバーキルチェーン
- 5 サイバーセキュリティのための設備
- 6 サイバー攻撃被害の未然防止対策
- 7 サイバー攻撃事案認知時の措置要領
- 8 サイバー警察局とサイバー特別捜査部
- 9 パブリック・アトリビューション
- 10 ハクティビスト
- 11 ファイルレス攻撃
- 12 ネットワーク貫通型攻撃
- 13 サイバー人材の確保・育成

2 サイバー犯罪の定義と特性

サイバー犯罪の定義と特性について述べなさい。

1 定義

サイバー犯罪とは、

- (1) 不正アクセス禁止法違反
- (2) コンピュータ・電磁的記録対象犯罪
- (3) その他ネットワーク利用犯罪

をいう。

2 特性

サイバー犯罪の主な特性としては、

- ① 匿名性が高いこと
- ② 犯罪の痕跡が残りにくいこと
- ③ 不特定多数の者に被害が及びやすく、地理的・時間的制約が少ないこと
- ④ 情報通信技術の急速な進歩に伴い手口が高度化・複雑化すること

等が挙げられる。

確認一問一答

1 サイバー事案と重大サイバー事案

- (1) サイバー事案とは、サイバーセキュリティが害されることにより生じる個人の生命、身体及び財産並びに公共の安全と秩序を害し、又は害するおそれのある事案等をいう。
- (2) 重大サイバー事案とは、国外に所在するサイバー攻撃者による事案等をいう。

2 サイバー犯罪の定義と特性

- (3) サイバー犯罪とは、○ サイバーセキュリティ基本法違反、○ コンピュータ・電磁的記録対象犯罪、○ その他ネットワーク利用犯罪、をいう。
- (4) サイバー犯罪には、不特定多数の者に被害が及びやすく、地理的・時間的制約が少ないという特性がある。

(1) ○ (2) ○ (3) × (4) ○